

じぶんをまもるための  
あいことば!

しょうがくせい  
小学生のみんなへ!  
あんぜん まも  
安全を守るために!

いかない



あやしい人に  
出会つたら

おおござえて  
さけぶ



いざという  
ときの力を  
つけよう!



おぼえよう!

のらない



しらせる



いかの  
おすし

すぐにげる





あい こと ば

# 合言葉は「いかのすし」

い か



悪い人は「おかしをあげるからこっちおいで」「おもしろいゲームがうちにあるよ」など色々なパターンでさそってきます。はっきりとことわって、ついていかないようにしましょう。

の

あやしい人に「おうちの人が事故にあったよ。病院まで車で送ってあげるから乗って」「学校の場所を教えてほしい。車に乗って」などと声をかけられても、絶対に車には乗らないようにしましょう。



お



悪い人につれていかれそうになるなど、こわい目にあったときは、大きな声で助けを呼びましょう。防犯ブザーを鳴らすのも効果的です。

す

少しだでもこわいと思ったら、その場からすぐに逃げましょう。「こわいな」と感じたとき助けてもらうためにかけこむことのできる場所を、保護者の人といっしょにかくにんしておこう。



し



何もされなくとも「こわい」と感じることがあれば、まわりの大�や保護者的人にすぐに知らせるようにしましょう。

悪い人ってどんな人?

「知らない人」、「サングラスをしている」、「男の人、女の人のだから」と見た目だけでは「悪い人」と判断できません。



どんなときに気をつけるの?

じっと見てくる、追いかけてくる、さわろうとしてくるなど、いやなことをされたり、こわいなと思ったときに気をつけましょう!



保護者の  
皆様へ

子どもが出かける時には、「誰とどこに行くか、何時に帰るか」を聞きましょう。そのうえで、「寄り道をせずに帰る」「できるだけ友達と一緒に帰る」「人通りの多い明るい道を通る」ことなどを子どもと約束しましょう。

京都府警察

©All rights reserved 京都府警察本部

デザイン協力：京都工芸繊維大学中野デザイン研究室